

福田寺だより

「お経を讀む会」 講演羽白△△

—— 毎回熱心に受講、盛会に進行中 ——

「お経の読み方」講習会が、九月十五日を皮切りに実施されて四ヵ月が経ちました。月一回の割りですの
で、四回行われたこととなります。
参加者数は、第一回目が二十三名、
第二回目が三十六名、第三回目が三
十五名、第四回目が二十七名で、四
回で延べ一二一名が参加されたこと
になります。予想以上の多数の参加
で、住職として、とても心強くうれ
しく思うと同時に、心引き締まる気
持ちでいっぱいです。

発行 55
神奈川県小田原市飯田岡二五七
飯田山 福田 田 主 36-27
住職 橋本 尚 信 伍

内容は、初めてということ、お
経の中で一番多くの人に親しまれ、
且つ大切なお経である「般若心経」
をとりあげました。

毎回、読み方の実習と解説で、一
時間があっという間に過ぎてしま
います。家族的で和気あいあいとし
た中にも、厳肅で清澄な雰囲気の内
に行われています。参加者は、老若男
女、他檀家の方、様々ですが、皆さ
んとともに熱心に受講されています。

都合のつく時だけ参加される方も
ありますので、内容は一回ごとにま
とめるようにしています。
どうぞどなたでも、お気軽に参加
してみてください。
毎月、十五日、夜七時半から八時半
が定期的な日程です。

「お経を讀む会」——第五回——

- 一、日時 平成四年一月十五日
夜七時半～八時半
- 一、場所 福田寺本堂
- 一、参加費 一人百円
- 一、持参する物

「東寺真言宗」在家勤行法則
(ない人はお寺にあります。)



福田寺の舟・保管場所完成

富水の歴史的資料を永久保存するために

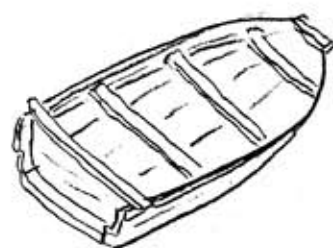
富水地区の歴史資料として大切な一つである「福田寺の舟」が、旧本堂取壊しの後、しばらくの間、裏の境内にシートをかぶせたまま放置されていましたが、去る七月二十七日新しく出来上がった保管場所に移されました。新しい舟小屋は、鉄骨造でとても立派な物です。

施工は、浅倉明さんを中心に山口工業が携わってくれました。

将来、裏の境内地は、墓所や緑地になる予定ですが、その一角に屋根つきの建物があることは、訪れる人の憩いの場所にもなることと思いません。

又、小学生の見学にも、安全で

よく観察できるように設置したつもりです。公共の資料館にあずける方法もあるでしょうが、何しろ大きなものなので、保管場所のしっかりした所もなく、寺で永久保存することになりました。どうぞ参詣の折りに、一度ご覧になって下さい。



霊峰高野山と

秋の京都巡り

団体参拝・有意義に終了

福田寺主催の団体参拝が、十月一日より二泊三日で行われました。行き先は高野山と京都で、二十五名の参加があり、とても楽しく有意義な旅が出来ました。

高野山では、奥の院や伽藍を参拝しながら、千二百年の歴史を肌で感じるとともに、宿坊金剛三昧院での座談会や、本山金剛峯寺でのお茶の接待も良き思い出になりました。

京都では、金箔の張り直された金閣寺の他、足利一門ゆかりの等持院で、本当に京都らしい落ち着いた庭を拝観することが出来ました。又、京懐石の味も清喫し、ゆったりとした旅をしてきました。

 * 示教とは何か *

 * 先日ある人が「和尚さん、えらいめに合いました。」と訪ねて来ました。「どうしましたか?」「実は少々悩みごとがありました、チラシで知った東京の「○○」という悩みごとを見てくれる所へ行ってきたんです。」「それでどんなえらいめに合いました?」「お金をたくさん取られてしまいました。」「五十万ですか?」「五十万です。」「……、でも悩みが解決したんでしょう?」「ところが結局のところ、しっかりと先祖供養をしなければいけないことでした。」「それじゃ最初から、菩提寺の住職に頼みに行けば良かった訳ですね。」「こんな会話がなされました。この方は福田寺の檀家ではありません。」

皆さんこの事実をどう受け止められるでしょうか。
 悩みごとの内容にもよるでしょうし

先祖供養の大切さも必要です。しかし、それを示して五十万というのはあまりにもメチャクチャです。ワラをもつかむ思いの人をだましたとおおもえませんか。

今日ほど宗教らしきものが、人々の身近なところに多々存在している時代は、曾て無かったと思います。ひと頃さわがれていた「幸福の科学」や「オーム真理教」その他の宗教は、どうしているのでしょうか。おそらくマスコミに登場しないだけで脈々と多くの信者を集めていることでしょう。私達の宗教に対する姿はいったいどうあるべきなのでしょうか。

信仰を持つことは大切なことだと思います。しかし、信仰にふりまわされてはいけません。信仰とは、宗教団体に入ることでは決してありません。

せん。

真の信仰とは、「如何により良く生きるか」ということを示してくれる心の支えだと思えます。信仰の為に日々の生活が乱れてしまっただけ、本末転倒も甚だしい限りです。

晩秋の頃、毎日毎日黙々と福田寺のお薬師様と、無縁様にお参りしている方がありました。その後しばらくして、その方の身内のひとの大病が、全快に向かっているという話を聞きました。ご家族の方のいろいろな努力、熱意、看病が神仏に通じたのでしょう。住職の私も、本尊お薬師様に感謝の祈念を捧げました。

話のもとにもどりますが、件のえらいめに合った人、五十万円で被害に気がついてよかったですね。人間は弱いもので、場合によってはズルと引き込まれて行って、気がついた時には、身上つぶしてしまっただけという人もいますからね。「宗教とは何か」よく考えてみましょう。

新年厄除け薬師護摩供養

申し込み受付中

一月八日午後一時より修行

記

真言密教には、病気を主に他のあらゆる苦しみから逃れる手段として薬師如来を奉り、一切の苦難の原因を取り除く護摩供養が、千数百年の間連綿と受け継がれています。

人間の心底からの願い、悩み、苦しみを、真正面から受け止めてくださる仏様、それが薬師如来さまであります。現実を肯定する密教にあって、自分をさらけだしておすがりできる仏様です。

福田寺の本尊は、この薬師如来さままで、古来よりその靈験は近在に知られております。新年恒例の薬師護摩供養会を下記の要領で修行いたしますので、護摩ご希望の方はお申し込みください。檀家以外の方でも勿論結構です。

期日・・・一月八日、午後一時より
 祈禱料・・・三千元
 祈禱内容・・・厄難消除（厄よけ）
 身体健全、病魔退散
 家内安全、その他

申し込み・・・一月七日まで、電話可

男性 平成四年厄年

前厄 昭和二十七年生まれ
 本厄 昭和二十六年生まれ
 後厄 昭和二十五年生まれ

女性

前厄 昭和三十六年生まれ
 本厄 昭和三十五年生まれ
 後厄 昭和三十四年生まれ

元旦祈願

除夜の鐘とともに、本堂の扉を開けておきます。

午前0時より一時まで、住職により新年の御祈禱が修法されますので、ご自由に初詣下さい。尚、年賀等一切不要ですので念の為。

暮れのお参り

古い護摩札やお守りなどは、暮れのお参りの時に、本堂入り口に用意された納め場所に納めて下さい。特に大きなものや、燃えないものは、寺の者に連絡してください。